

# Nara Women's University

## 平城京史料集成(二):条坊関係史料:凡例

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2010-09-08 キーワード (Ja): 条坊制, 坪付, 平城京 キーワード (En): 作成者: 吉野, 秋二 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10935/2051">http://hdl.handle.net/10935/2051</a>

## 凡 例

1. 本書は、室町時代以前の文献史料を対象として、平城京の条坊坪付記載の見える史料を集成したものである。
2. 本書は、条坊坪付関係史料一覧、史料本文の二部構成をとる。史料本文の番号は、条坊坪付関係史料一覧の史料番号に対応している。なお、条坊坪付関係史料一覧は、館野和己『古代都城廃絶後の変遷過程 平成9年度～平成11年度科学研究費補助金【基盤研究(C)(2)】研究成果報告書』（平成12年3月）掲載の「平城京条坊関係史料一覧」をもとに、若干の補訂を加えたものである。
3. 史料の配列は、左京を先、右京を後にし、各々、条・坊・坪の優先順に数字の小さいものからならべた。右京北辺坊については、右京の最初に配列した。なお、史料本文では、同じ史料が複数回出てくる場合は、二回目以後は史料番号・史料名のみを記し、本文の掲載は省略した。
4. 出典および略称は以下の通りである。

大日本古文書（編年文書）	大日古×（巻）
大日本古文書（東大寺文書）	大日古 18・×（巻）・×（文書番号）
大日本史料	大日史×（編）・×（巻）
大日本佛教全書（寺誌叢書）	大日仏（寺誌叢書）
寧楽遺文	
平安遺文	平遺×（巻）・×（文書番号）
鎌倉遺文	鎌遺×（巻）・×（文書番号）

平城宮発掘調査出土木簡概報	城×（号）
平城宮木簡	平城宮木簡×（巻）・×（木簡番号）
平城京木簡	平城京木簡×（巻）・×（木簡番号）
春日大社文書	
春日神社文書	
広島大学所蔵猪熊文書	猪熊文書
福智院家古文書	
東大寺要録（国書刊行会本）	東大寺要録
三箇院家抄（史料纂集）	三箇院家抄
新訂増補国史大系統日本紀	国史大系統日本紀

5. 史料名については、原則として4の出典に従った。木簡については、原則として、奈良文化財研究所木簡データベースの遺跡名を冠して史料名をつけたが、一部について、遺構番号など若干の補訂を行った。
6. 史料中に見える条坊坪付記載が、人の所属を示す場合は「人」、水田等の所在地を示す場合は「土地」、寺の所在地を示す場合は「寺地」と類別した。
7. 史料文中に見える条坊坪付記載は太字・ゴシックで示した。なお、出典編者注に条坊記載が見える場合は、傍線を付した。
8. 日付は、原則として出典に従った。なお、原則として校合注記は省略し、原文のまま掲げた。
9. 史料集の趣旨と直接関連しない部分については、適宜省略した。

10. 用字は原則として常用漢字とし、常用漢字がない場合は正字とした。  
なお、JIS コードのない特殊な文字については、一部 = を付け入力しなかったものがある。
11. 史料の割注部分は〈〉、割り注の割り注、宣命体表記の助字などの小書は《》で、出典編者注等は（）で示した。句読点などは、出典に従った。
12. 本書の編集は、舘野和己（本学教授）の指導のもと、吉野秋二（COE 研究員）が行った。なお、史料収集・編集作業については宍戸香美・竹森友子・山元章代（本学大学院人間文化研究科博士後期課程・COE リサーチアシスタント）、清水絢子（本学大学院人間文化研究科修士課程修了）の協力を得た。データ入力については本学学生諸氏より多くの助力を得た。
13. 本書は、あくまで平城京条坊坪付関係史料の通覧を意図して作成したものである。したがって、字配りなど、細部に関しては、必ずしも出典の体裁を反映していない。使用にあたっては、出典をあわせ参照されたい。また、本書の内容に関しては、将来のデータベース化を予定している。誤字・脱漏等ご批正いただければ幸いである。